



校長室だより

第 2 1 号
(通算第74号)
令和4年8月23日(火)
大崎市立沼部小学校
校長 吉田 浩之

第2クウォーターへ

20日(土)には、早朝から多くの保護者の皆さま、子供たちに集まっていただき、奉仕作業をしていただきました。校庭や花壇がとてもきれいになりました。ありがとうございます。夏休み中、大きなけがや事故等なかったこと何よりうれしいことです。子供たちをしっかり見守っていただき、ありがとうございました。今日から1学期後半、第2クウォーターが始まります。

今朝、校内テレビ放送で夏休み明け全校集会があり、子供たちに話した内容です。今回も裏表両面になってしまうことをお許してください。

33日ぶりに君たちに会って、元気よく挨拶を交わすことができたことがとてもうれしいです。

夏休み前の全校集会で約束した通り、事故に遭ったり、けがをしたりしないで、みんなが元気な顔で戻ってきてくれたことを、先生方全員で心から喜んでいます。学校の外でも落ち着いてよく考え、自分で判断して、注意深く行動できたからです。沼部小の目標である命を大切にできたことは素晴らしいことです。自分をしっかり褒めてあげましょう。

昨日、甲子園で高校野球の決勝戦があり、宮城県代表の仙台育英学園高等学校が、初めて優勝しました。おめでとう！素晴らしいし、宮城県民として、とてもうれしいことです。

仙台育英の選手は仲間を信じて、最後まであきらめないプレーをしていました。つないで、つないで粘り強く得点につなげていきました。みんなも仙台育英の選手から学ぶことがあったと思います。

さて、今日から1学期の後半が始まります。1か月と少しの後半戦です。今年は「3年ぶりに〇〇が開催されました。」というニュースが多かったですね。行動制限がなかったので、みんなもいろいろな体験ができたことと思います。夏休み中に体験したことを1学期後半の学校生活に生かしていきましょう。

夏休み明けのこの時期のことを処暑と言います。暑さが少し和らぐ頃の季節の言葉です。しかし、まだまだ暑い日が続きそうです。熱中症にも十分注意しなければなりません。換気しながらエアコンを回しています。換気しながらなので、とても快適だ、とは言えないかもしれませんが、エアコンがないよりは過ごしやすくなっています。コロナの影響で、マスクを着けていなければなりません。周りのことをよく考えて、暑いと思ったら、マスクを少し外してもいいと思います。ただ、外した時はおしゃべ

りをしない、これはマナーです。外に出るときは帽子を被る、こまめに水分を取る、授業が始まる前には水分を取りましょう。そして、しっかり食べてしっかり眠る、などの約束を必ず守ってください。1学期後半も落ち着いてよく考え、自分で判断して、注意深く行動することで自分の健康や命を守っていきましょう。

9月には、6年生の修学旅行や、加護坊山への全校遠足が予定されています。今のところ、実施するように進めています。遠足では5年生、6年生のみなさんのリーダーシップに期待しています。ぬまっこのリーダーとして、楽しい遠足となるよう、しっかりと計画を立ててください。

宮城県内のコロナの感染者数は2千とか3千とか4千とか、びっくりするような数字が続いています。誰が感染してもおかしくない状況ですが、「感染しないぞ!」という心構えが大事です。一人一人が感染予防対策をしていかなければなりません。人との間隔を空ける、マスクを着ける、しっかり手洗いをする、換気をするなどしっかりと心がけ、感染予防に努めていきましょう。

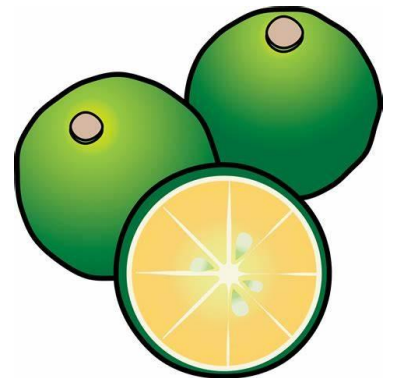
1学期のまとめに向かっていくことになります。仙台育英の選手のように、これまでどんな厳しい練習にも耐え、努力を重ねてきたからこそ、すばらしい結果を出すことができました。みんなもあきらめずに前を向いて進む。感謝の気持ちをしっかり伝えることを意識しましょう。

困っている友達に手を差し伸べることができる。笑顔をやささない。そんなぬまっこの1学期の残りを過ごしてほしいと願っています。

夏休み中、市内の小中学校では毎日10人以上の感染者の報告が市教委から校長へのお知らせで届きました。本校でも残念ながら休み中に感染してしまった子供や、御家族の方がいらっしゃいました。1週間から、長いと2週間程度自宅等で療養され、さぞ大変な思いをされたことと思います。改めてお見舞い申し上げます。

子供たちに話した通り、一人一人がしっかり感染予防対策をしていかなければならない状況です。学校では、これ以上感染が拡大しないように、学校でできる最大限のことに取り組んでまいります。御家庭においても御協力をお願いします。

今日の話の最後に、子供たちへ4つのメッセージを伝えました。「あきらめずに前を向いて進む。」「感謝の気持ちをしっかり伝える。」「困っている友達に手を差し伸べることができる。」「笑顔をやささない。」このうち、どれか一つでもいい、この1か月ちょっとの1学期後半に取り組んで、1学期末には「これはできたぞ!」という達成感を味わわせたい。それが2学期にもつながると思っています。ちなみに私は「笑顔で子供たちに接する。」ことを大事にしたいと思っています。お願いばかりで申し訳ございませんが、御家庭でも励ましの言葉を掛けてあげてください。1学期後半もよろしく願いいたします。



すだち：処暑の頃の旬の果物